

模擬授業・講座 5日(水) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30 ③16:00~18:00

	教科	タイトル	講師
①	生活指導	保護者と仲よくする5つの秘訣	今関和子さん(東京・小学校教諭)
	国語	説明文の授業を中心として 1年光村「どうぶつの赤ちゃん」ほか	藤坂雄一さん 菊池美津江さん 高橋里美さん 佐藤まり子さん
	図工	さあ、名画の鑑賞をしよう!	小野寺修子さん(高崎中)
	総合(保健)	いのちのつながりとチカラ	千葉保夫さん(大学非常勤講師)
②	国語	詩には発見がある! 小学校における詩の読み方の一試み	高橋達郎さん
	算数	算数「分数のわり算」	阿部誠喜さん
	英語	子どもを自立させる授業	桑原孝さん(東北外サ協)
	音楽	つくしんぼ保育園(群馬)の卒園式を見よ	日食正昭さん(元教員、あしぐろ保育所)
	保健	保育室から見える子どもたち	松谷三喜子さん(相談センター相談員、元養護教諭)
	理科	空気の学習	永澤義人さん
	生活指導	子ども・保護者とつながるには?	今関和子さん(東京・小学校教諭)
③	作文	書きたくなる、読みたくなる作文の授業	高橋三代さん(南光台小)

分科会 5日(水) 16:00~18:00 / 6日(木) 9:00~11:30

分科会名	テーマ	レポート・内容など(予定)
国語と教育	子どもたちを日本語のすぐれた担い手に	<ul style="list-style-type: none"> ・「かさこじぞう」中鉢和典さん(青生小) ・「ヒロシマのうた」齊田久典さん(鹿島台二小) ・「発見!日本語のしくみ」金野正行さん(汐見小) ・「大造じいさんとがん」川名直子さん(東向陽台小)
作文と教育	書き綴ることは、自分を育て、仲間を育て	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年の日記・作文 ・子どもの作品を読み合うこと ・日記や作文から見える子どもの生活 ・「振り返りジャーナル」の実践
社会科と教育	地域に根ざし、平和と民主主義の主権者を育てる社会科教育の創造	<ul style="list-style-type: none"> ・角田用水の実践~学習から表現へ(小4) 澤井文彦さん(角田小) ・中学歴史「古代史カルタづくり」 ・中学歴史「インターネットに頼らない調べ学習」
理科と教育	理科に強くなる100の方法 やさしくて本質的な理科実験	<ul style="list-style-type: none"> ・デンプンの消化と吸収 加藤幸男さん ・科学教室でのもの作り 庄子裕さん ・蝶の羽のしおり、CDこま作り 伊藤裕一さん
算数・数学と教育	学ぶ喜び、教える喜びのある授業をどう創り出すか	<ul style="list-style-type: none"> ・法則が明快に分かる教具、教材の工夫 ・新学習指導要領にどう対応していくか ・基礎学力をいかに保障するか ・生きた学問としての算数・数学をどう考えるか

外国語と教育	系統的な教材授業は未知を推測できる子どもを育てる	<ul style="list-style-type: none"> ・「読みとりの授業」(2本) 武藤薫さん(埼玉) 桑原典子さん(宮城) ・「中学3年「文のくみたて4ーあわせ文ー」 中島誠太郎さん(福島)
音楽と教育	子どもの心に届く音楽を	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者みんなで歌う ・保育・授業のテープ(子どもの歌声)を聴く(6日は、山田市民センターで行います。)
身体と教育	子ども・青年のからだと心の現状を探り、身体と運動文化の主人公に育てる実践の創造	<ul style="list-style-type: none"> ・「アメリカの保健教育プログラムに学ぶ」 ・「大学生と『いのち・人間のからだ』を学ぶ」 千葉保夫さん(大学非常勤) ・「いのち」を考える授業(試案) 鎌田克信さん(向陽小) ・「シュートボールの実践」(小1) 矢部智江子さん(粕川小) ・「持久走の実践」(小2) 渋谷信賢さん(増田小)
保健室と子ども	保健室をよりどころとする子どもたちと向き合うとき	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニレポート「保健室の子ども」について語ろう ・ミニ模擬授業 保健指導の実践から学ぶ「歯科保健活動の取り組み」～歯科検診を生かして～
学校と教育	教育現場の苦悩や痛みと向き合い、授業づくり・学校づくりを考える	<ul style="list-style-type: none"> ・「宮城子どもを守る会」の取り組み 齋藤敬一さん ・「ことばの教室」から 橋本ともさん(増田西小) ・保護者、地域住民としての取り組み ・通常学級担任の取り組み
美術と教育	子どもの意欲をかき立てる 図工美術の授業をめざして	持ち寄った作品をみんなで見ながら、授業の進め方や絵の中の子どもたちの姿について話し合います。